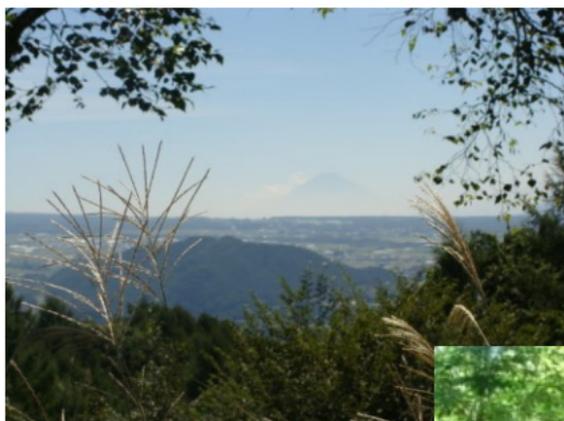


秋

9月 ススキが秋らしさを^{かも}醸し出します。



チカラシバの穂も
日差しを受けて輝きます。



ムラサキエノコロの色も濃くなり、



アブラガヤも実りの秋。



じゅうたんのように地面をおおつちぢみザサは種を付け、種を運んでくれる動物が通るのを待っています。



ネバネバの種は散歩する人たちのズボンの裾に付いて新天地を目指します。



静かな森に、「コツン」「ポツン」何かが落ちる音が響きます。



ドングリです。
コナラの高い枝から落ちて転がり新天地へ。



個性的な実を沢山見つけることができます。

花はどんな花でしたっけ？植物ガイド(62ページ)を見てみましょう。



イケマ



アキグミ



クリ



ツリバナ



オトコヨウゾメ



ノブドウ



アオハタ



サワフタギ

10月 藪の中で虫が鳴いています。
「ジー ジー」、「ツイー ツイー」、
いろんな声が聞こえます。

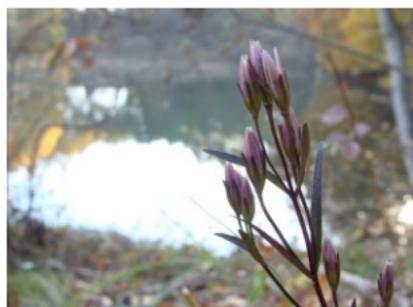


森の奥に「キーン」と鋭い鳴き声が響きます。
ガサガサッと音がした先に、鹿です。



この森に多い、コナラ、クリの黄葉に先駆けて、
山桜が紅葉し、葉を落とし始めます。

池の畔で
センブリの花が咲いたら、
花の季節も終わりです。

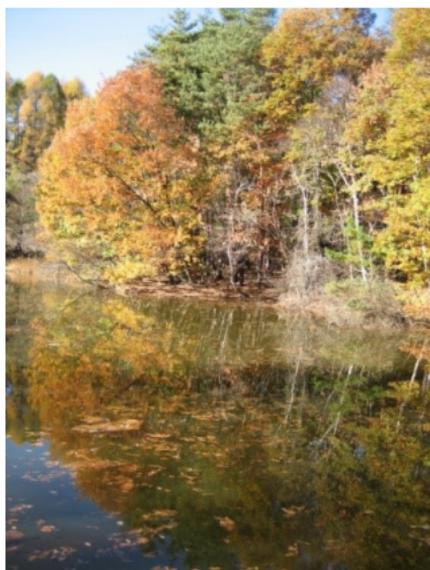


センブリ

11月 いよいよ紅葉本番です。市民の森は紅葉が少なく
黄葉が主です。黄葉と言っても多彩です。
枯れ葉を踏んで、散策して見ましょう。



晴れた日には、池が鏡のように色づいた木々を映します。



落ち葉の風情も植生の違いで、雰囲気が変わります。

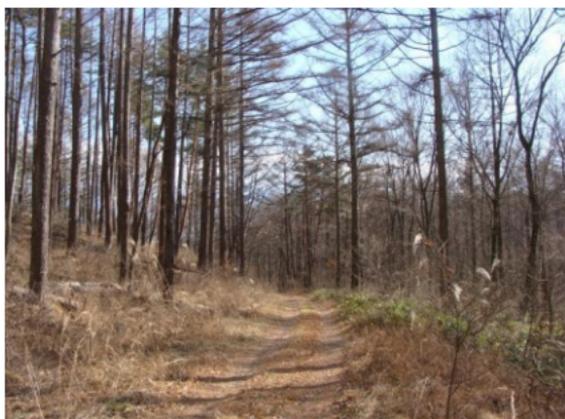


冬

12月 ヤシャブシの葉もみんな落ちました。
ヤシャブシの葉は、黄葉せず緑のまま葉を落とします。
根元の落ち葉は他の木と風情が違います。



カラマツの多いこの森は、冬は明るい森になります。



池もひっそりと静かです。



また来年、楽しみに来ましょう。